

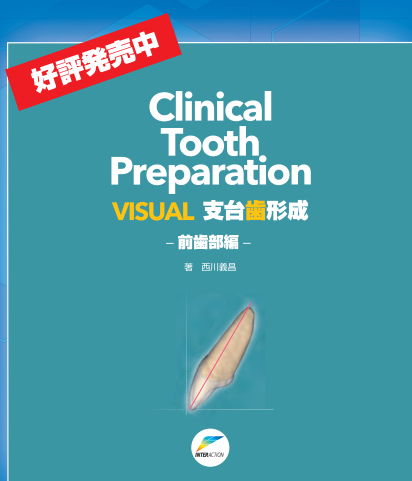


これからの時代に必須

「天然歯を長期に守り、かつCAD/CAMにも対応できる」

支台歯形成～プロビジョナル作製までの一貫したコンセプトとテクニック
そのすべてを習得できる本邦初の三部作、ついに完成！

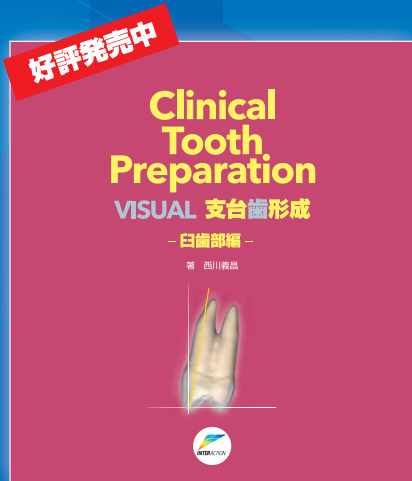
著：西川義昌



Clinical Tooth Preparation

VISUAL 支台歯形成
-前歯部編-

76 頁、A4 変形 定価：4,968 円（税込）



Clinical Tooth Preparation

VISUAL 支台歯形成
-臼歯部編-

80 頁、A4 変形 定価：4,968 円（税込）



Clinical Provisional Restoration

VISUAL
プロビジョナル・レストレーション

90 頁、A4 変形 定価：4,968 円（税込）

著者は、その一貫した
MI臨床と、精密な技術に
多くの歯科医が共感する
第一線の臨床医



西川義昌 (にしかわよしあき)

鹿児島県・すみよし歯科
・NMG 代表
・熊本 SJCD 顧問

『Biological Crown Contour 生体に調和する歯冠形態』
（医歯薬出版）、
『Single Crown Provisional Restorations
天然歯形態の観察から始まる修復治療』（同）、
『Tooth Preparation』（同）、
『コンポジットレジン充填テクニック』
（クインテッセンス出版）、
『The Basic Planes for Tooth Preparation』（同）

本シリーズは従来法とここが違います！

天然歯を長く保存していくための条件

力学的に安全

削りすぎない

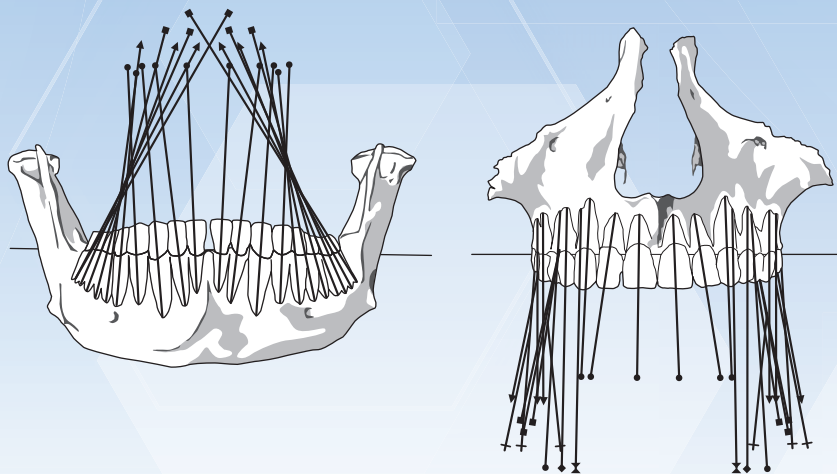
生体との調和

これらを達成するテクニックを展開。

力学的に安全：

「歯はすべて傾斜して生えている」を前提に
支台歯形成の方向を設定

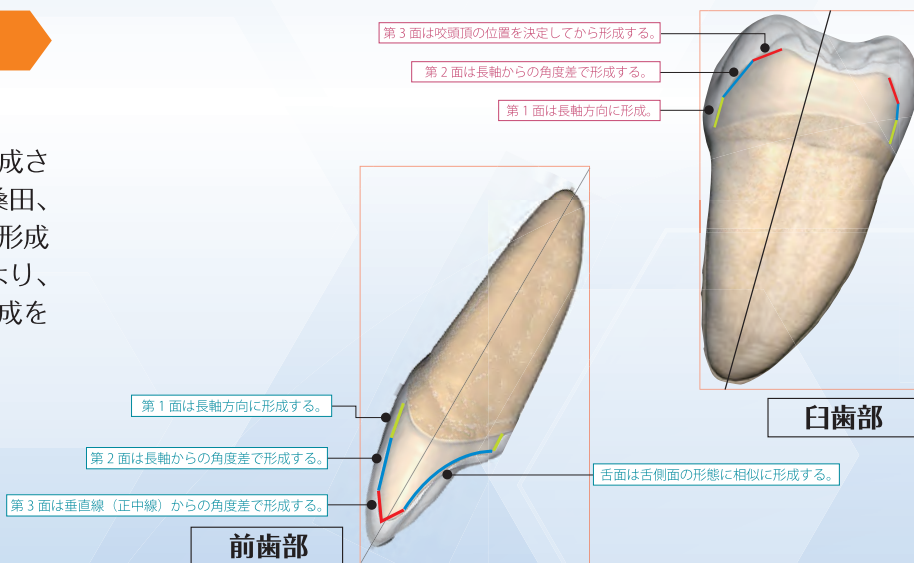
「すべての歯根は頬舌側・近遠心に傾斜している」という事実をもとに歯根の方向を長軸方向とし、それにより支台歯形成、プロビジョナル製作を行います。これにより形成の第一面の設定が根本から変わります。



削りすぎない：

三面形成で歯の外形に相似形に削る

歯冠形態は各側面とも3つの側面によって構成されているという「スリープレーンコンセプト」(桑田、1977)をもとに第1面から3面までの各面の形成を歯の外形に相似形に均等に形成。これにより、審美・機能の両面を充たす必要最低限の形成を達成することができます。



生体との調和：

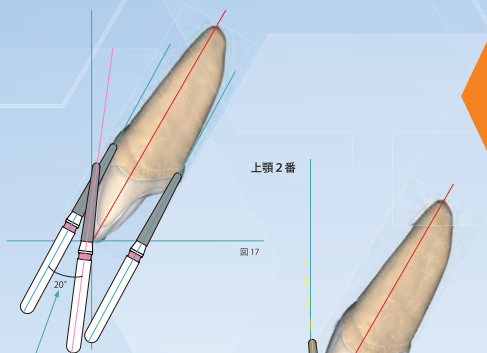
プロビジョナルの形態修正に関する
客観的な基準を明示

プロビジョナルの役割は、機能の回復、清掃性、顎機能的な変化、周囲組織の状態を観察、評価し必要に応じた形態変更を繰り返しながらより安全なクラウンに近づいていくことにあります。本書では「スリープレーンコンセプト」と「エマーゼンスプロファイル」の原則にのっとった形態付与のし方を明示。



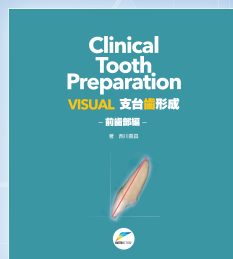
支台歯形成からプロビジョナルまで 連動させて理解できるのは本書だけ!

手技のポイント
をイメージ
できる



上顎1番の第2面は、第1面の方向から20°の角度で形成する。

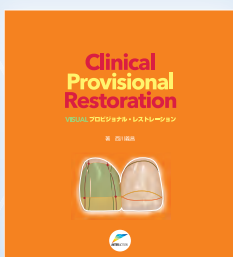
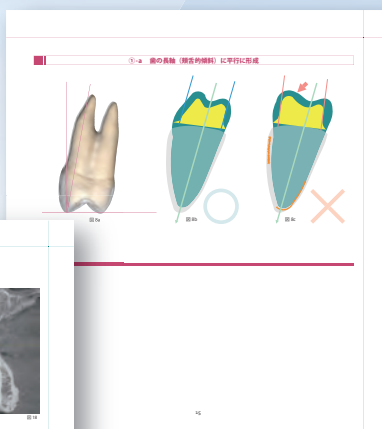
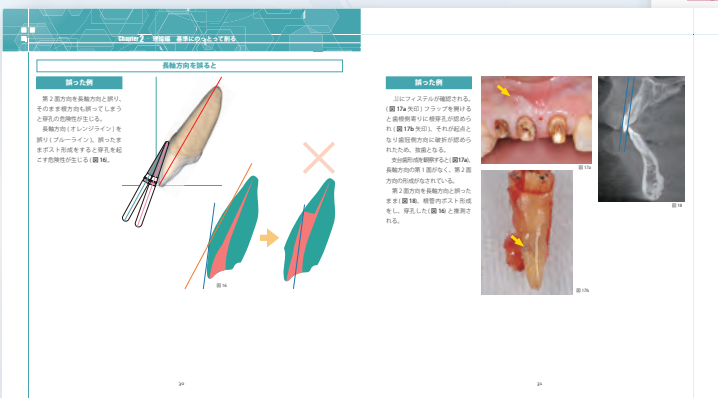
上顎2番は垂直線から5°の角度で形成する。



VISUAL 支台歯形成
-前歯部編-

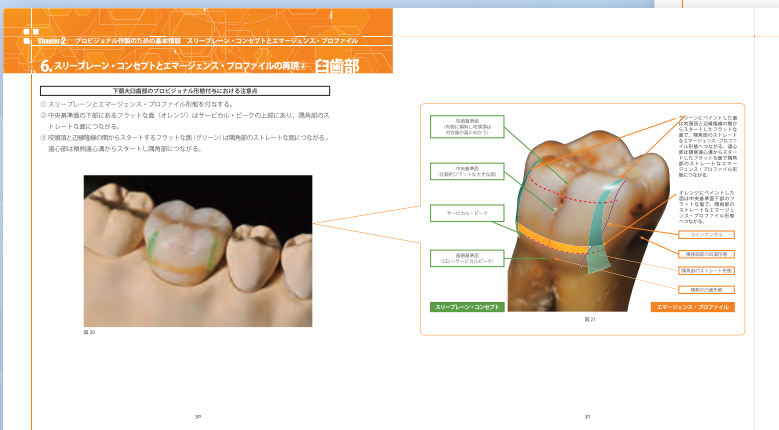


VISUAL 支台歯形成
-臼歯部編-



VISUAL プロビジョナル・
レストレーション

プロビジョナル
の形態修正の
明確な基準が
わかる



- ①その理論とテクニックが短文とVISUALで読める!
- ②ベーシックテクニックの習得にも、さらなる技術のブラッシュアップにも最適。
- ③作業がイメージしやすい。

わかりやすいと大好評!

歯冠修復の**基本技術**の習得、 さらなる**ブラッシュアップ**にも **最適**です

前歯部編

1 Chapter 歯の解剖学と支台歯形成の基本 まずは「歯」を知る

1. 歯の長軸方向解剖図
2. 歯の平均的なサイズ
3. 歯の形態（スリープレーンコンセプト・Three Plane Concept）
4. 支台歯形成の基本
 - ①-a 歯の長軸（頬舌的傾斜）に平行に形成
 - ①-b 歯の外形に相似に形成

2 Chapter 理論編 基準にのって削る

著者推奨：形成に使うパー
バーのあて方

1. 頬側・舌側軸面は3面形成 上顎1番の例から
 - ①-a 第1面：長軸方向にあてる
 - ①-b 頬側第1面は垂直線に対して30°に角度をつけて形成
上顎2番、3番の第1面
長軸方向の重要性 正しい例・誤った例
長軸方向を誤ると 誤った例
 - ②第2面：第1面から20°の角度差であてる
COLUMN 1 ガイディング・グループを入れて均等な削除
上顎2番、3番の第2面
 - ③-a 第3面：垂直線（正中線）から-5°であてる
上顎2番、3番の第3面
COLUMN 2 第3面はなぜ重要？
 - ③-b 舌側面第3面
頬側第3面の重要性 正しい例・誤った例
 - ④舌面：対合歯からの均等な削除
 - ⑤前歯隣接面は2面形成
COLUMN 3 前歯隣接面はなぜ、2面？
 - ⑥切端部：ラウンドエンド形態で3mm以内の削除
 - ⑦ラインアングル：すべてのラインアングルは丸める
2. フィニッシュライン部の形成
 - ①フィニッシュライン部の形成（頬舌面）
 - ②フィニッシュライン部の形成（隣接面）
 - ③フィニッシュライン部の位置設定
フィニッシュライン部の形成（隣接面）の重要性
削除が多すぎた例
3. 削除量の最終チェック

3 Chapter 実践編 面基準の臨床活用

本書の形成基準の活用例から

臼歯部編

1 Chapter 歯の解剖学と支台歯形成の基本 まずは「歯」を知る

1. 歯の長軸方向解剖図
2. 歯の平均的なサイズ
3. 歯の形態（スリープレーンコンセプト・Three Plane Concept）
4. 支台歯形成の基本
 - ①-a 歯の長軸（頬舌的傾斜）に平行に形成
 - ①-b 歯の外形に相似に形成

2 Chapter 理論編 基準にのって削る

著者推奨：形成に使うパー
バーのあて方

1. 頬側・舌側軸面は3面形成 下顎6番の例から
 - ①-a 第1面：長軸方向にあてる
COLUMN 1 「噛む」主体は5番、6番
VISUAL・SUMMARY 上顎4番、5番、6番の第1面
VISUAL・SUMMARY 下顎4番、5番の第1面
 - ②第2面：第1面から20°の角度差であてる
VISUAL・SUMMARY 上顎4番、5番、6番の第2面
VISUAL・SUMMARY 下顎4番、5番の第2面
COLUMN 2 ガイディング・グループを入れて均等な削除
COLUMN 3 軸面形成とレジンコアについて・4面4隅角
COLUMN 4 下顎4番の舌面形成について
 - ③-a 第3面：第3面：咬頭頂の位置で決定する
 - ③-b 丸みをつけた形成を
 - ③-c 咬頭頂間距離は6mmに
VISUAL・SUMMARY 第3面の臨床例から
第3面の重要性 誤った例 正しい例
軸面の形成に狂いが生じると 誤った例 正しい例
 - ④隣接面：1面形成
 - ⑤-a 咬合面：十分な削除量をとる
 - ⑤-b 咬合面：2面形成+窪み形成
 - ⑤-c 咬合面：頬側からの形成
VISUAL・SUMMARY 咬合面形成の臨床
 - ⑥ラインアングル：すべてのラインアングルは丸める
2. フィニッシュライン部の形成
 - ①フィニッシュライン部の形成（頬舌面）
 - ②フィニッシュライン部の形成（隣接面）
 - ③フィニッシュライン部の位置設定
3. 臼歯部特有の形成
 - ①隣接面リテンショングループ
4. 削除量の最終チェック

3 Chapter 実践編 面基準の臨床活用

本書の形成基準の活用例から

プロビジョナル・レストレーション

1 Chapter 基礎編 歯の形態の基本情報

1. 歯の長軸方向
2. 歯種別傾斜角度
3. 歯のサイズと形態
大臼歯咬合面形態

2 Chapter プロビジョナル作製のための基本情報 スリープレーン・コンセプトと エマーゼンス・プロファイル

1. 歯冠形態（スリープレーン・コンセプト Three Plane Concept）の再現
スリープレーン・コンセプトの3つの面
2. スリープレーン・コンセプトの4つの基準点
中央基準点について
3. エマーゼンス・プロファイル（Emergence Profile）の再現
4. 天然歯に見られるエマーゼンス・プロファイル形態
5. スリープレーン・コンセプト+エマーゼンス・プロファイル
6. スリープレーン・コンセプトとエマーゼンス・プロファイルの再現① 前歯部
スリープレーン・コンセプトとエマーゼンス・プロファイルの再現② 臼歯部

3 Chapter 作製編 形態付与の実際

1. プロビジョナル作製の一連の流れ
最終治療形態までの一連の流れに関する考え方
準備編
2. 前歯軸面形態の付与
 - ①前歯軸面形態付与の考え方
（隣在歯等の目安が喪失している場合）
 - ②前歯軸面形態付与の手順（隣在歯が存在する場合）
【Technical Advice】ヒートレスホイールの使用
3. 臼歯軸面形態の付与
 - ①臼歯軸面形態付与の考え方
（隣在歯等の目安が喪失している場合）
 - ②臼歯軸面形態付与（下顎6番）の手順
（隣在歯が存在する場合）
【Technical Advice】臼歯軸面形態付与は大きな面で
4. 咬合面の形態付与
 - ①咬合面形態付与のポイント：ライニングを行うための
基準点と基準線
 - ②咬合面の形態付与の手順（下顎6番）
【Technical Advice】ライニングと削合のテクニック
 - ③上顎6番の咬合面形態付与
5. エマーゼンス・プロファイル部の形態付与
 - ①エマーゼンス・プロファイル部のリカントゥアリングの
考え方（Re-Contouring）
 - ②頬舌軸面歯肉縁下部の凸面豊隆の付与の手順
 - ③フィニッシュ・ライン部の位置が深い場合は、豊隆形態
の確保を
 - ④頬舌軸面歯肉縁下部の凸面豊隆の与え方
 - ⑤エマーゼンス・プロファイル部凸面形態の
リカントゥアリング
【Technical Advice】オーバー・エクステンションを避ける
症例で見る形態付与の流れ

付録 ポンティック部とプロビジョナルの 研磨について

- ①ポンティック部の立ち上がり凸面形態の与え方
- ②ポンティック部のジンジバル・スキャロップの位置
- ③ポンティック部の基底面の形態
- ④プロビジョナルの研磨
本書の使用器材

注文票

品名	税込価格
Clinical Tooth Preparation VISUAL支台歯形成—前歯部編—	4,968円
Clinical Tooth Preparation VISUAL支台歯形成—臼歯部編—	4,968円
Clinical Provisional Restoration VISUALプロビジョナル・レストレーション	4,968円



インターアクション株式会社

東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202

TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927

http://interaction.jp